

# 親子防災 CAMP<sup>日帰り</sup> in 宝の山

2016.  
11月27日(日)  
10:00～15:00  
都留市宝の山  
ふれあいの里



designed by freepik.com

いつ起こるか分からない災害。ちいさなお子さんがいる家庭では心配事も多いですよね。災害時にアウトドアの知識や技術が役に立つことをご存知ですか？ぴゅあでは、都留市の宝の山ふれあいの里で、被災時に子どもと安心して過ごすためのアウトドアスキルを学ぶ「日帰りキャンプ」を企画しました。自然の中で普段出来ない体験を楽しみながら、防災について学ぶCAMPです！

こんなことを  
体験します！



CAMPのテーマは、森の木々でエネルギーを生み、維持し、生かし、生かされるスキルを体験することです。

- ① 火を起こそう！（薪拾い～かまどづくり～火起こし）
- ② ごはんを炊こう！（いろんなモノでごはんを炊いてみる）
- ③ ごはんを食べよう！（食事に必要なものを自分でつくってみる）
- ④ お風呂に入ろう！（ドラム缶風呂を体験！）
- ⑤ ふりかえり

開催日：11月27日(日) 10:00～15:00

場所：都留市宝の山ふれあいの里  
都留市大幡 5108（地図参照）

9:50までに現地集合してください。

対象：4歳～小学生までのお子様と保護者10組  
（1組4人まで）

費用：おひとり¥1,500（体験料・食材費・保険料）

※ その他、スタッフ料等の経費はすべてぴゅあが負担します。

服装：長袖、長ズボン、帽子（汚れても良い服装）

持ち物：軍手、水筒、雨具（傘は不可）、新聞紙

レジャーシート、バスタオル、着替え、保険証

先生は  
こちら!!



講師：佐藤 洋さん

宮城県出身。都留文科大学文学部社会学科卒業。大学では環境生態論ゼミにて動物行動学を学びムササビなど里山に棲む小動物の観察に明け暮れる。卒業後、都留市役所産業観光課に博物館学芸員として入庁。都留文科大学博物館学芸員養成コース非常勤講師、NPO 法人都留環境フォーラム副理事などを歴任。宝の山では子ども達に「ばんちょ」のあだ名で親しまれている。

都留市宝の山ふれあいの里

心地よい森の中、清涼な空気が静かに流れる。野鳥たちが季節を歌い、小さな生き物たちがさまざまに寄添って棲んでいます。都留市の宝の山ふれあいの里は人と自然がふれあい親しみ体験を通して、自然の素晴らしさや人と自然の関わりについて知るための場です。

<http://banchou.tsuru-kankou.com/>

自然が  
いっぱい!!



山梨県立男女共同参画推進センター

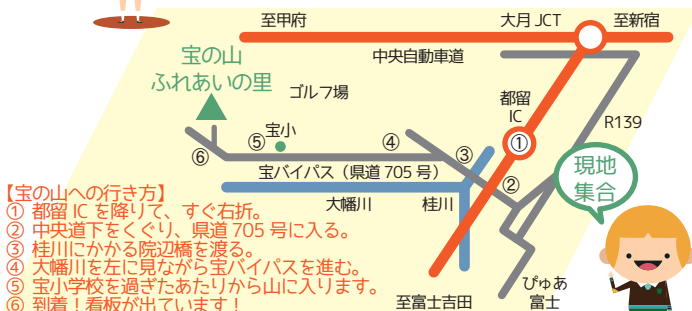
## ぴゅあ総合

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

主催：山梨県立男女共同参画推進センター（総合・峡南・富士）

後援：都留市



都留市大幡 5108 電話 0554-45-6222

